

一枚指導案集 2年生国語 「アレクサンダとぜんまいねずみ」

⑥ 来る日も来る日も、～むらさきの小石だ。

☆本時の目標

- ・ 必死になってむらさきの小石を探すアレクサンダの様子を読み取りながら、ぜんまいねずみになりたいという強い気持ちを読み取らせる。
- ・ ウィリーの話から、ウィリーが捨てられようとしていることを読み取る。
- ・ むらさきの小石が見つかった時のアレクサンダの喜びを読み取る。

教師の働きかけ	児童の応答予想	教師の対応と組織
<p>今日勉強する場面を読んで下さい</p> <p>アレクサンダは何を探していましたか？</p> <p>どんなふうを探していますか？</p> <p>何が見つかりましたか？</p> <p>そんなに必死で探し続けたのに見つからなくて、とうとううちへもどったんだね。その途中でアレクサンダは何を見つけたんですか？</p>	<p>音読（2～3名）</p> <p>むらさきの小石 ぜんまいねずみにかえてもらえるから みんなにかわいがってもらえるから</p> <p>来る日も来る日もだから毎日探している 何日も探している 探し続けたと書いてあるからずっと探している ほとんど休まずに探している あんまりご飯も食べてないかもしれない</p> <p>黄色い小石 青い小石 緑の小石 でも、むらさきの小石は一つも見つからなかった</p> <p>古いおもちゃでいっぱい の箱</p>	<p>☆本読みの予習確認 【OT, ST, MY】 自信がありそうな様子ならば一番に指名する</p> <p>☆アレクサンダの様子の表されているところの読み方に焦点をあてて評価を入れる</p> <p>☆本を持って聞いている子や班を評価する</p> <p>☆かわいがってもらえるというアレクサンダの思いを確かめてから次に進む</p> <p>☆必死に探していることをいろいろな言い方で表現させたい</p> <p>☆発言が続きにくい時は、きっかけになる言葉を提示していく</p> <p>☆短い言葉でも発言しようとしている子を評価しながら自分の言葉で言い表すことをうながしていく</p> <p>☆古いおもちゃという言葉に立ち止まって中身を聞き返していく</p>

発問・指示等	児童の応答予想	教師のタクト
<p>ウィリーを見つけてアレクサンダはどうしましたか？ ウィリーはどんな話をしてくれたのですか？</p> <p>その話を聞いて、「かわいそうに、かわいそうなウィリー！」と思った時、アレクサンダの目に何が見えたのですか？</p> <p>むらさきの小石を見つけた時、アレクサンダはどんな顔をしたと思いますか？</p>	<p>古い積み木 こわれた人形 きたなくなったぬいぐるみ ウィリー</p> <p>「どうしたの」と聞いた</p> <p>悲しい話</p> <p>ウィリーと古いおもちゃがごみ箱行きになる話 ウィリーが捨てられてしまう話 新しいおもちゃをたくさんもらったから 誕生日のプレゼントでたくさんもらったから</p> <p>むらさきの小石</p> <p>うれしそうな顔 喜んでいる顔 やったという感じの顔</p> <p>これでウィリーみたいなぜんまいねずみになれる これでみんなにもかわいがってもらえる 早く魔法のとかげのところに持って行きたい</p>	<p>☆発言に慣れていない子を指名したい (ST、OT、KT、GK、KKに注目) ☆悲しい話の中身をつなげて発言してくれることを期待。出ないときは聞き返す</p> <p>☆捨てられる理由についてはつながりにくいだろうから聞き返していく</p> <p>☆かわいそうにというアレクサンダの思いにはつなげずに、むらさきの小石が見つかったという事実の方に話を進めていく</p> <p>☆表情についての発言を出させた後に吹き出しにアレクサンダの気持ちを書かせて発表させる</p> <p>☆ウィリーのことを気にかけるような内容と自分も捨てられるのかなという不安が出てきた場合の対応が難しい A：さらっと流しておく B：うれしそうな表情にもどす C：探し続けた事実に戻らせる</p> <p>☆いずれにしてもここであまり論議をさせないほうがいだろう</p>

次時の予告

⑦むねをときどきさせて、～むらさきの小石はきえていた。

【アレクサンダは魔法のとかげにどんなことをお願いしたのだろう】